

障がいのある学生の特性に配慮した防災訓練の実施

平成29年11月1日(水)、香川県シェイクアウト(県民いっせい地震防災行動訓練)の開催日に合わせて、障がいのある学生(特に車いすを利用している学生)の特性に配慮した防災訓練を幸町キャンパス経済学部棟で実施しました。これは、地震、火災等の緊急時に、障害のある学生への迅速な対応と安全な避難支援が行えるように実施したものです。ピア・サポーター学生、防災サポートチームの学生、教職員が参加しました。

前半は緊急時の搬送方法や担架・エアーストレッチャーの使用方法等の技術練習を行い、後半はその技術を用いて2階の教室から経済学部棟の外まで人の搬送を伴う避難行動訓練を行いました。



緊急時に担架が無い時は、毛布の両端を丸めて担架の代わりにします。

両側二人がしっかり手をつないだ上に座るような形で搬送します。

防災サポートチームによる搬送方法の実演



毛布で搬送する方法の練習



ストレッチャーで実際に搬送する様子

複数人で搬送をする場合は、統一行動を取るために、移動の指揮をとる人を事前に決めておくことが大切です。



階段を2人組で搬送する様子

バリアフリー支援室では、障がいのある学生の修学支援や学生生活支援を行っています。また、障がい学生を担当する教職員、障がい学生をサポートする学生にアドバイスを行ったり、学内の調整を行ったりしています。支援を希望する方、支援に携わりたい方等、お気軽にご来室ください。

バリアフリー支援室 (087)832-1399 bf-support@ao.kagawa-u.ac.jp
北5号館1階。611教室のすぐ南側です。

